

## ゼロカーボンシティ実現への取組の実績報告について

### 1 令和 7 年度重点施策

区は、2050（令和 32）年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにするゼロカーボンシティ実現のため、脱炭素に向けた施策を推進してきました。令和 7 年度重点施策として環境政策課が実施した脱炭素に関連する施策の概要について説明します。

#### 1.1 旧岩井学園グラウンド跡地における太陽光発電所設置事業

区は、再生可能エネルギーの利用を促進するため、旧岩井学園グラウンド跡地に太陽光発電所『文京ソーラーパワー・岩井』を設置し、発電した再生可能エネルギーを文京スポーツセンターに供給しています。

##### (1) 発電所概要

名称	文京ソーラーパワー・岩井
住所	千葉県南房総市久枝字浜田 461 番（旧岩井学園グラウンド）
面積	2,898.76 平方メートル
定格出力	AC 約 200kW/DC 約 292kW

##### (2) 事業スキーム

運用手法	オフサイトコーポレート PPA 発電設備を電力受電施設の敷地外に設置し、発電事業者から再エネ電力を長期購入する契約形態です。
整備方法	区が所有する土地に発電事業者が太陽光発電施設を整備し、管理運営を行います。
発電事業者	東京発電株式会社
小売事業者	東京電力エナジーパートナー株式会社
需要場所	文京スポーツセンター
運転開始日	令和 7 年 11 月 1 日



## 1.2 新エネルギー・省エネルギー設備設置助成事業の拡充

将来的なカーボンニュートラルの実現に向けて、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出削減に効果的な新エネルギー・省エネルギー設備の普及を促進するため、対象事業を追加しました。

### (1) 拡充内容

表 1-1 令和7年度 文京区新エネルギー・省エネルギー設備設置費助成拡充概要

種類	拡充後	拡充前（参考）
LED照明器具等	【上限100万】 助成対象経費の実支出額に2分の1 を乗じて得た額	なし

### (2) 補助金実績

表 1-2 令和7年度 文京区新エネルギー・省エネルギー設備設置費助成実績

種類	令和7年度（前期・後期）		令和6年度（1～5期）	
	件数	助成金額	件数	助成金額
住宅用太陽光発電システム	186	55,079,000円	114	33,474,000円
パワーコンディショナ（更新）	0	0円	2	137,000円
家庭用燃料電池（エネファーム）	56	8,400,000円	66	9,900,000円
家庭用蓄電システム	214	38,540,000円	160	28,637,000円
雨水タンク	1	20,000円	1	19,000円
断熱窓	177	30,166,000円	142	17,817,000円
自然冷媒ヒートポンプ給湯器 （エコキュート）	29	2,610,000円	39	3,510,000円
高日射反射率塗料	38	5,380,000円	68	12,179,000円
LED照明機器等	45	24,580,000円	—	
合計	746	164,775,000円	592	105,673,000円

### 1.3 文の京環境啓発加速化事業

「文京区地球温暖化対策地域推進計画」に掲げた将来的なカーボンニュートラルの実現に向け、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出削減のため区民や区内事業所に脱炭素の行動を積極的に取り組んでもらうべく、各種イベントにて、環境行政事業の更なる普及・啓発を行いました。

#### (1) 参加イベント

イベント名	日時	会場	参加者数	実施内容
子育てフェスティバル	9/7	シビックセンター	694人	省エネに関するクイズ 輪投げ
BunkyoSports Park2025	10/13	教育の森、文京スポーツセンター	1,107人	省エネに関するクイズ
東大ホームカミングデー	10/18	東京大学本郷キャンパス	428人	脱炭素及び生物多様性に関するクイズ
本郷百貨店祭り	10/19	本郷台中学校	249人	省エネに関するクイズ
菊祭り	11/15	湯島天満宮	127人	生物多様性に関するクイズ
防災フェスタ	12/7	文京スポーツセンター	865人	防災に関連する環境クイズ
ステージエコ	1/31	シビックセンター	62人	省エネに関するクイズ
消費生活展	2/6、7	シビックセンター	6日 219人 7日 235人	環境に関するアンケート



## 2 大学との連携事業

### 2.1 環境イベント「クールアースフェア」出展

区の環境に関する普及・啓発のイベント「クールアースフェア」において、区内大学5大学にブース出展をしていただきました。各大学とも学生が中心となり、日頃のSDGsやGXの取組を発表いただきました。

#### (1) 開催概要

日時	令和7年8月2日(土) 10時~16時
会場	シビックセンター地下2階区民ひろば、1階ギャラリーシビック及びアートサロン
来場者数	延べ1,504名
開催状況	



## (2) 各大学の出展概要

表 3-1 各大学の出展概要

大学名	団体名	出展内容
跡見学園女子大学	マネジメント学部生活環境マネジメント学科	紙のリサイクルで”クールアース”ーオリジナルうちわづくりー 紙のリサイクルを通して、クールアースを考える親子参加型の企画です。
お茶の水女子大学	OCHA-SDGs 学生委員会	「カラフルエコチェンジ～ペットボトルキャップをおしゃれに変身させよう！～」ペットボトルキャップからコースターを作ろう！
東京大学	GX 学生ネットワーク	地球にやさしい明日の食事～カーボンフットプリントって何？～ 楽しいゲームや展示を通して、様々な食品のカーボンフットプリントを学び、食の未来を考えましょう！
東洋大学	SDGs アンバサダー	「正しく分別できるかな！？ごみ分別ストラックアウトゲーム」 ストラックアウトを通して、楽しく文京区のごみ分別を学ぼう！
文京学院大学	人間学部環境ゼミ	未来のために、今できること～SDGs と学生の声から生まれた環境アクション～

お茶の水女子大学、東京大学、東洋大学では、3大学連携のクイズラリーを実施。参加者にはオリジナルカードをプレゼントしました。



## 2.2 文京区内大学サステナビリティ関連取組紹介のための交流・意見交換会

各大学の取り組みを理解し、交流を深化する目的で、「第4回文京区内大学サステナビリティ関連取組紹介のための交流・意見交換会」を開催しました。

令和6年度より、新たに企業の傍聴参加が可能となり、今年度も引き続き多くの企業に参加していただきました。

各大学のSDGs関連の取組事例を紹介いただき、大学・企業間での良い交流の場となりました。

### (1) 開催概要

日時	令和7年10月31日(金) 14時～18時40分	
会場	文京区民センター3階 3A会議室	
参加団体	発表団体	発表内容
	跡見学園女子大学	AIアプリ「エコポン」を育てる、新しい紙の分別と環境教育
	お茶の水女子大学	OCHA-SDGs 学生委員会の紹介とフードドライブの活動について
	中央大学	中央大学のSDGsの取組
	東京大学	東京大学のGX推進の取組
	東京大学 GX学生ネットワーク	GX 駒場スタイル ～キャンパスライフ・ニュースタンダードの協創～
	東洋大学	東洋大学SDGsアンバサダーの活動紹介
	日本女子大学	外国人環境客を中心としたホテルビュッフェロス削減
	東京大学消費生活協同組合	マイコプロテインを使用したメニューの提供について
	傍聴団体	
	<大学> 順天堂大学 東洋学園大学 東洋大学生生活協同組合 日本医科大学 日本薬科大学(お茶の水キャンパス) 文京学院大学 放送大学東京文京学習センター	<事業者> 共同印刷株式会社 TOPPAN株式会社 藤田観光株式会社 ホテル椿山荘東京 東京京ガス株式会社 東京電力パワーグリッド株式会社 東京電力パワーグリッド株式会社 大塚支社 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 文化シャッター株式会社 トヨタモビリティ東京株式会社 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク事務局

### (2) 開催状況



### 3 熊本県五木村及び熊本県と「森林由来 J-クレジット売買に関する三者協定」締結

#### (1) 概要

区は令和3年から J-クレジット制度（適切な森林管理による二酸化炭素等の吸収量をクレジットとして国が認証する制度）を活用した熊本県の J-クレジットを購入してきましたが、今後は、熊本県の県有林が所在する五木村が取得する森林由来 J-クレジットを継続的に購入するため、令和7年5月13日（火）より、熊本県及び五木村と文京区との「森林由来 J-クレジット売買に関する三者協定」を締結しました。

#### (2) 協定書の概要

相互に協力する事業は、以下のとおりです。

1. 令和7年度から令和14年度までにおいて、文京区は五木村が創出した森林由来 J-クレジットを継続的に購入する。
2. 五木村は、1.により得た収入をもって、五木村の区域内的の森林整備及び林業の振興に必要な施策に取り組む。
3. 五木村、文京区及び熊本県は、相互交流の促進に向け、木材の活用や木育に関する取組、森林環境教育の実施等に連携して努める。

